

岩手県事例に係る変異株 PCR 検査及びゲノム解析の実施状況  
(令和 3 年 3 月 21 日現在)

1 変異株 PCR 検査 (スクリーニング検査)

- ・ 変異株発生の早期探知を強化するため、令和 3 年 2 月から県環境保健研究センターにおいて検査を開始。
- ・ 検査対象：県環境保健研究センターで確認された陽性例全例 (当面の間)。
- ・ 検査結果：これまでに 78 件実施し、変異株は検出されていない。

実施月	総件数	うち陽性	検査対象
令和 3 年 2 月	47 件	0 件	令和 3 年 1 月～2 月公表分
令和 3 年 3 月	31 件	0 件	令和 3 年 2 月～3 月 21 日公表分
計	78 件	0 件	

※ スクリーニング検査において陽性となった場合は、変異株の種類を特定するため国立感染症研究所に速やかに送付し、ゲノム解析を実施。

2 ゲノム解析

- ・ 全国のクラスター対策に活用するため、令和 2 年 3 月から国立感染症研究所において実施。
- ・ 解析対象：県環境保健研究センター等で確認された陽性例のうち、ウイルス量が多い検体を国立感染症研究所に送付。
- ・ 解析結果：210 件の解析が終了しており、変異株は含まれていない。

検体送付	総件数	解析結果			検査対象
		国内第 2 波系統	国内第 3 波系統	変異株	
1 回目	139 件	119 件	20 件	0 件	令和 2 年 7 月～ 令和 3 年 1 月 公表分
2 回目	71 件	36 件	35 件	0 件	令和 2 年 11 月～ 令和 3 年 2 月 公表分
計	210 件	155 件	55 件	0 件	

※ 令和 3 年 1 月以降、国内第 3 波系統が県内の事例の多くを占めている。